

H29 バスターズ通信 Vol.4



平成29年6月11日 (日)

第4回活動には10名のメンバーが参加されました。人工産卵床では、底面の砂利を払った形跡が2か所で見つかったものの、バスの卵はありませんでした。稚魚すくいでは、波を避けるためかヨシぎわの5か所で、まとまった稚魚の群れが出現しました。ブルーギルもぽつぽつと採れましたが、三角網で採れる数は回を重ねる度に減ってきているようです。定置網では、大物はナマズやフナ、小型の魚はモツゴ、タイリクバラタナゴ、ヌマチチブなどが入り、そのほか数百匹のコイやフナの稚魚が採れました。また、モクスガニ、テナガエビ、スジエビ、ヌカエビといった甲殻類も目立ちました。

例年なら、水温が上がってバスがそろそろ産卵をやめる頃なのですが、今日は18℃と低く、まだ産卵が続くかもしれません。注視していきたいと思います。



バスの稚魚。大きいものは十数mmで遊泳力はさほどありません。



特大サイズのブルーギル。驚くことに三角網で捕獲したそうです。



今回も大物のナマズが定置網に入りました。



アイカゴには大きなフナが入っていました。



フナの卵も見つかりました。



フナやモツゴの稚魚たち。今回、三角網や定置網でよく採れました。

次回のバスターズは、**6月18日 (日)**に行います。
みなさまのご参加お待ちしております！